

享保年間の庄屋日記からよみとく
村の暮らしと庄屋

「日下村事件簿 ― 旅の博徒入込み ―」

講師・浜田昭子氏の著書『享保年間の庄屋日記からよみとく
日下村長右衛門日々多忙』より、日下村で起こった賭博事件と
庄屋を中心とした村の対応について学びます。

日時：2021年10月24日(日) 13:30～15:30

場所：旧河澄家

対象：中学生以上

定員：20人

参加費：無料

申込み：10月1日(金) 9:30より受付開始

電話、又はHPお問い合わせフォームより

講師：浜田昭子氏

佛教大学大学院修士課程修了

日下古文書研究会を主宰。河内の古文書解読を

通じて、江戸時代の村の暮らしを地域に発信しています。



■主催／お問い合わせ

旧河澄家 (東大阪市指定文化財)

住所 大阪府東大阪市日下町7丁目6-39

TEL & FAX 072-984-1640

開館時間 午前9時30分～午後4時30分

休館日 月曜日 (祝日の場合は翌日)

HP <http://www.kyu-kawazumike.jp>

指定管理者 株式会社 アスウェル



■交通アクセス

・近鉄奈良線「石切駅」又は 近鉄けいはんな線

・近鉄奈良線「東花園駅」又は 近鉄けいはんな線「新石切駅」より

近鉄バス『四条畷行』又は『住道駅前行』乗車「南日下」バス停下車 徒歩約15分

※交通アクセスの詳細は、旧河澄家ウェブサイトにてご確認ください。

